授業科目名（英文名）	インターンシップA（Internship A）
担当者名	廣田 篤彦
学年	1
教科書	なし
目的または到達目標	建築家・建築技術者として建築設計を行うにあたって、建築物の設計又は工事監理に係わる実践的な能力を培う。 設計・工事監理に係わる概要把握を主たる課題とする。 指導は現場で実務に携わる建築士が行う。
授業内容	Ⅰ 建築設計事務所の業務概要の学習 （第1日目～第5日目 :8時間/日） 設計・工事監理業務全般の概要を把握するため、基本計画から完成までの設計・工事監理のプロセスを実践的に学習する。 Ⅱ 基本計画の学習 （第6日目～第10日目 :8時間/日） 建築主との打合せに参加し、与条件の把握と企画・基本計画の立て方など基本計画業務について学習する。法的事前調査を介し、与条件を分析整理して構築する基本計画のあり方を学ぶ。 Ⅲ 基本設計・実施設計の学習 （第11日目～第15日目 :8時間/日） 企画に関する協議に参加し、模型や基本設計図を作成するなど、基本設計のあり方を学習する。建築一般設計図、工事予算書の作成、確認申請業務など、実施設計のあり方を学習する。 Ⅳ 現場監理業務の学習 （第16日目～第20日目 :8時間/日） 工事現場の工程会議に参席し、施工者との打合せ、現場検査等の中で、工事の実態と設計・工事監理業務について学習する。 ＜ガイダンス・報告会等を除く実時間 計160時間＞
関連科目	インターンシップB、インターンシップC、インターンシップD
受講心得	実習先の指示に従うこと。無断で遅刻欠席をしないこと。身だしなみや言葉遣いに留意すること。
課題・質問等の受付方法	随時
授業の形式	学外実習です。
履修上の注意または履修条件	建築学科を卒業した者のみを対象とします。 実習開始後に履修を中止することはできません。 一級建築士試験の実務経験要件を、事前に確認の上、受講して下さい。
成績評価の方法	規程時間の実務及びレポートの作成を必須とします。 実習先の評価を基に、上記条件の充足率などを考慮して総合的に評価を行います。
参考文献及び指定図書	申し込み時に配布される受講の手引きを参照のこと。